

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500102
事業所名	グループホームあかり中村苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域町内会長と民生委員の協力があり、そのつながりで地域行事に参加し、地域との交流を図っている。ホーム主催の月1回の地域交流会には、地域ボランティアのお楽しみ会に、地域の方や地域包括支援センターの参加もある。また、ホーム夏祭りには、町内会長や民生委員、老人会の方々の参加もあり、相互交流を楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議開催がある。ほぼ毎回、町内会長と民生委員、地域包括支援センターの参加を得られ、利用者と利用者家族を併せ、毎回10人程で意見交換を行っている。地域からの参加者は、地域の困りごとを、その場で地域包括支援センターに相談する等、ホームの運営報告に留まらない活用がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターは、ほぼ毎回ホームの運営推進会議に参加し、共に地域高齢者支援を連携する関係にある。区役所とは、生活保護受給の利用者の関係で密に連携し、介護計画を提出し、適切な支援を話し合っている。また、ホーム長は、地域包括支援センター主催の地域ケア会議認知症専門部会の副部長を務め、協働している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会やホーム行事参加等、家族の来訪は多く、大きなイベントである家族会・夏祭りにはほとんどの家族が参加し、運営や支援内容について話し合っている。今年度は8月に音楽療法の場にも参加を呼び掛け、利用者がどのように生活しているかを見ていただく等、新しい試みも行っている。伝える情報が多いほど意見や提案が多く得られるとの実感もあり、本人と家族からの感謝も併せ、内容を運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎